

各 位

平成16年(2004年)5月12日

東京都品川区東品川2丁目4番11号  
株式会社JALUX(ジャルックス)  
代表取締役会長兼社長 横山 善太  
(東証1部 コード番号:2729)  
お問い合わせ先 経理部長 芝崎 賢二  
(TEL03-5460-7230)

## デジタルコンテンツ製作ファンドへの出資について

株式会社JALUXは、企業価値向上のための重要分野と位置付ける「文化」事業の一環として、「『中国大紀行』デジタルコンテンツ製作ファンド」に出資を行い、中国大紀行製作委員会に参加いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

### 1. ファンドの概要

当該ファンドは、北京オリンピックや上海万博を控え注目が高まる中国の悠久の情景を、ハイビジョンによる高精細映像によって記録し、文化的価値の高いデジタル映像コンテンツを創出することを目的とします。

出資企業がこのコンテンツを利用した事業を営むことで発生した著作権収入はファンドにプールされ、出資比率に応じて配当として還元される予定です。

#### 出資企業(製作委員会メンバー)

- ・株式会社JALUX(東京都品川区、代表取締役会長兼社長 横山 善太)
- ・株式会社エバーグリーン・デジタル・コンテンツ(東京都千代田区、代表取締役社長 曽根岡 昭直)
- ・株式会社ピーエス・アイ(東京都港区、代表取締役社長 生井 俊重)
- ・株式会社千代田ビデオ(東京都千代田区、代表取締役社長 鈴木 孝)

### 2. 映像コンテンツの概要

カメラ未踏の地を含む中国の景勝地をもっとも魅力的に伝えることが出来る、高付加価値コンテンツの製作を企図し、泰山(たいざん)や九寨溝(きゅうさいこう)など、中国全土50ヶ所にわたる約1年間の撮影取材を行います。これを紀行映像として商品化(DVD全10巻)のうえ、2005年5月の発売開始を予定しております。

なお、映像製作及び製作委員会の運営は、ユネスコ公認「世界遺産」ビデオ製作などを手がけた、(株)エバーグリーン・デジタル・コンテンツが行います。

### 3 . JALUX の出資及び映像商品販売の概要

JALUX は中期事業計画において、「文化」事業を企業価値向上のための重要分野と位置付けています。今後、旅客需要の拡大も見込まれる中国の歴史・文化的魅力を、もっとも深く伝える高品質の優良コンテンツ資産を得て、将来にわたり様々なチャネルを通じて伝えていきたいという趣旨にて、以下の概要でコンテンツの製作に参画いたしました。

出資額 ----- 1 億円 (出資時期= 2004 年 3 月 ~ 2005 年 4 月)

権利形態 ----- 商品販売権 (総販売元)、出版化権、商品化権等

販売計画 ----- 2005 年 5 月以降、自社ダイレクトチャネル (通販カタログ、WEB、航空機内誌等) を中心とした『中国大紀行 (DVD 全 10 巻)』の販売を計画しています。

売上計画 ----- 2005 年 3 月期からの 3 カ年においては、販売及び配当収入による合計約 5 億円の売上を見込んでいます。

『中国大紀行』に関するお問い合わせ先: JALUX e - ビジネス事業部 03 - 5460 - 7182

#### 株式会社 JALUX 会社概要

設立----- 1962 年 3 月 28 日

資本金----- 2,558 百万円

売上高----- 86,089 百万円 (2004 年 3 月期: 連結)

社員数----- 1,537 名 (2004 年 3 月末: 連結)

事業概要----- 航空関連事業 : 航空機・燃料・部品・客室用品、機内販売品、機械・資材、繊維・制服

生活関連事業 : 雑貨、農水産物、加工食品、ワイン・洋酒 (カタログ・WEB 通販)

顧客サービス事業 : 「BLUE SKY」「JAL/DFS」(空港店)、ライフ・ザ・イン(保険、不動産)、印刷メディア

国内空港店---- 千歳、成田、羽田、名古屋、大阪、関西、福岡、沖縄等 全国 25 空港

国内子会社--- JAL/DFS デューティーフリーショップパース(株) (空港免税店)、(株)JALUX エアポート

海外拠点----- ロサンゼルス、ロンドン、ウィーン、ホノルル、バンコク、香港、上海

本資料に含まれる将来の計画に関する記載は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び仮定に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により計画と異なる場合があります。

以上